

JA仙台

出荷先を○で囲んでください ①市場 ②インショップ ③たなばたけ

栽培暦

<品名 きゅうり>

<圃場別・品種別に作成してください>

登録者名: きゅうり・うり科野菜類・野菜類

<栽培内容>

(品種名: まりん)

確認月日: 令和6年9月5日

支店名	根白石	生産工程 管理担当者	
生産者名		TEL	
生産者住所			
播種日	令和6年8月2日	定植日	令和6年8月2日
出荷予定期間	9月15日～11月30日	作付地番	瑞上り8
		作付面積	10a

<土づくり日誌> 使用した肥料、その他天然物や土壌改良資材など、すべてお書きください。

月 日	肥料・資材名	保証成分(窒素—燐酸—加里)	肥料(施用量(kg))
	カキ副産肥料		240
	有機ほかし肥料	3.7%-5.0%-8.2%	360
	野菜専用化成	14-10-12-2-0.2-0.5	160

<防除日誌> 使用した農薬をすべてお書きください。

(令和6年4月1日現在登録)

区 分	使用資材		使用基準		使用月日を下記に記入					
	薬剤名	希釈倍率 又は使用量	使用時期	回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
殺 虫 剤	ダイアジノン粒剤5 (ネキリムシ類・タネバエ)	6kg/10a	播種時又は定植時	2						
	アドマイヤー(粒剤) (アブラムシ・コナジラミ)	2g/株	定植時	1						
	アブアーム乳剤 (コナジラミ・アザミウマ)	2,000倍	収穫前日迄	2						
	コテツプロアブル (ハダニ・ウリハムシ)	2,000倍	収穫前日迄	3						
	アグロスリン乳剤 (ミナミキイロアザミウマ)	1,000倍	収穫前日迄	5	9月10日	9月30日				
	カスケード乳剤 (トマトハモグリバエ)	2,000倍	収穫前日迄	4						
	ゼンタリー-顆粒水和剤 (アオムシ・コナガ・ヨトウムシ)	1,000倍	発生前期～ 収穫前日迄	—						
	モスビラン水溶剤 (ウリノメイガ・コナジラミ類)	2,000倍	収穫前日迄	3						
	ダントツ水溶剤 (アブラムシ・コナジラミ)	2,000倍	収穫前日迄	3						
	ダニトロンプロアブル (ハダニ類)	2,000倍	収穫前日迄	1						
	グレースシア乳剤 (ハモグリバエ・ネギコガ)	2,000倍	収穫7日前迄	2						
	ネマキリ剤 (ネマトダニ)	20kg/ha	定植時	1	8月5日					
殺 菌 剤	フレバインプロアブル (うどんこ病・炭疽病)	2,000倍	収穫前日迄	3	9月10日					
	アザナール (うどんこ病・炭疽病)	2,500倍	収穫前日迄	2	10月1日	11月5日				
	ベルコート水和剤 (うどんこ病・炭疽病・炭疽病)	2,000倍	収穫前日迄	7						
	スミレックス水和剤 (うどんこ病・炭疽病・炭疽病)	1,000倍	収穫前日迄	6	8月15日	9月30日	10月20日			
	デーグ水和剤 (うどんこ病・炭疽病・炭疽病)	600倍	収穫前日迄	3						
	アミスター20フロアブル (うどんこ病・炭疽病・炭疽病)	1,500倍	収穫前日迄	4						
	ダコニール1000 (炭疽病・炭疽病・炭疽病)	1,000倍	収穫前日迄	12						
	グッター水和剤 (炭疽病・炭疽病・炭疽病)	1,500倍	収穫前日迄	5	10月1日	11月5日				
	カンタスドライフロアブル (炭疽病・炭疽病・炭疽病)	1,000倍	収穫前日迄	3	9月10日					
	トリフミン水和剤 (うどんこ病・炭疽病)	3,000倍	収穫前日迄	5						
	サニール (炭疽病・炭疽病)	500倍	収穫前日迄	4	9月30日					
除 草 剤	エイトアップ液剤 (1年生雑草)	500ml/10a	耕起7日前迄	1						
	クレマト乳剤 (1年生雑草)	400ml/10a	定植前・雑草発生前	1						
	トレファノサイド粒剤2.5 (1年生雑草)	4kg/10a	定植前(植穴掘前)	1						
	バスタ液剤 (1年生雑草)	500ml/10a	雑草生育期経過後 収穫前日迄	3						
	ブリグロックスL (1年生雑草)	1,000ml/10a	播種前又は植付前	3						
確認者		営農センター課長			生産工程管理責任者					